

H23  
年 9 月  
No.7

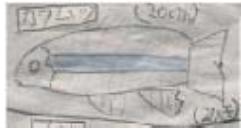
## 熊取町立東小学校3年生の「見出川たんけん」

～子ども達の感想や絵をあつめました～ (上流で野外授業)

ぼくは川たんけんで生き物がたくさんいることに  
おどろきました。川の水がきれいなことにきがつ  
きました。あま水が田んぼにつかわれていること  
は、はじめてしました。生きものの中にはオニ  
ヤンマ、ヨシノボリがいました。 里琉成



桶谷和輝



松本直希

カニはかたかったです。ドジョウはメダカ  
より、とってもぬるぬるしていました。びっ  
くりました。 西村泉美

いろいろなさかなにふれあいながらたのし  
めました。さいしょは川の中にはいりたくな  
かったけどはいってみればひんやりつめた  
くてきもちよかったです。 中井彩乃

安田琴美



中光深

いちばんさいしょに川に入ったときはすごくつめ  
たかったです。川に入っていると、さかなが足に  
あたって少しこしゃばかったです。でもすごく樂し  
かったです。わたしはかにのはさみをさわってい  
ると、ちょきんとゆびをはさみました。ちょっと  
いたかったけどカニやカエルもみんなかわいかつ  
たです。 藤木伽珠沙



岡田蒼天



平野汐夏

魚のとり方を教えてもらい、とても魚のと  
り方が上手になりました。まわりのけしき  
もまわりのにおいもとても自然らしさがつ  
たわってきました。 面谷紗妃

子供達が見出川たんけんで体験した  
感想や発見、調べたことをまとめて  
熊取町環境展に展示します。

## 見出川桜谷橋の水生生物調査結果

桜谷橋(永楽ダム上流)

水生動物5種と水生昆虫18種を確認しました。きれいな水(水質階級I)の指標生物は、サワガニ、ナガレトビケラ、ヒラタカゲロウの3グループ、ややきれいな水(水質階級II)の指標生物は、カワニナ、ゲンジボタル、コオニヤンマ、コガタシマトリビケラの4グループが確認され、生物指標による水質判定は「I-II」となりました。上記の水生動物以外では、ニッポンヨコエビ、ミナミスマエビ、カワムツが確認されました。水生昆虫で種数が多かったグループはトンボ目6種とトビケラ目5種でした。トンボ目の6種は、カワトンボ(アヒナカワトンボ)、オジロサナエ、ヤマサナエ、コオニヤンマ、オニヤンマ、コヤマトンボです。

全体のまとめとしては「突出した個体数の種はなく多様さは高いが、  
それぞれの種の個体数は少ない」と言えるでしょう。主に止水に生息す  
るトガリアメンボやコバントビケラ属が確認されたのは、調査地が砂防堰  
堤の上流側にあり、流れが緩やかになっている場所があることが原因だ  
と考えられます。あるいは調査地の上



流に永楽池があることが影響しているのかもしれません。

水温27.0°C pH6.5-7.0 COD 0-5mg/l  
2011年7月8日 14:30~15:30 天候:晴れ 調査員2名  
(貝塚市立自然遊学館)



\*詳しい内容は遊学館のホームページに掲載されています。

見出川あれこれ(1)



中流 谷川橋付近

ありました。復讐ということではあります。しかし、釣り針をつけ、糸に結んで池の上を飛ばしてそのまま「にっくき」でれいウシガエルを釣り上げてしまふと、ここの魚は見えない。これがたしかに力がどうなったかは、ここにあります。釣り上げられた魚は、小さくなってしまったからです。

（泉佐野市環境衛生課長 唐池明彦）

## 見出川ふれあいコーナー

熊取町環境展に参加します

日時 H23年10月23日(日) 10時～3時  
場所 熊取町煉瓦館

- \* 見出川の生き物とふれあおう！  
ザリガニつりなど
  - \* 廃油でキャンドルをつくってみよう！
  - \* 熊取町立東小学校3年生の作品展示
  - \* 外来種とのつきあいかた
  - \* 見出川での活動の展示 など

みなさんの子供の頃の  
川や池でのいろいろな  
体験や感想など下記に  
送ってくださいね！



みでちゃん

見出川流域水循環再生協議会

### 【連絡先】

## 大阪府 泉州農と緑の総合事務所

環境指導課

電話 072-439-3601 (内216.217)

FAX 072-438-2069

#### メールアドレス

senshukankyo01@gbox.pref.osaka.lg.jp